

登録コード	ASN03665	開講年度	2026				
授業科目	特別研究					担当教員	細尾 佳宏
英文授業名	Graduate Research					副担当	
単位数	10	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	修士2年
講義室			授業形態	演習	備考		
信大コンピテンシー	該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ						
	【専攻】生命科学, 食品科学, 食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。				木質科学、森林科学の分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。		
	【専攻】農学分野で必要とされる情報収集・分析能力, 批判的思考力を有し, 農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する。				環境共生学分野で必要とされる情報収集・分析能力, 批判的思考力および環境共生学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を修得している。		
授業の概要	修士論文のため研究テーマを設定して、修士論文研究を行う過程で実践およびディスカッションを通じて課題の設定から立案、実施、結果の取り纏めに至る技術者あるいは研究者として必要な実践力を養成します。						
Contents:	To develop practical ability to perform master research, students carry out their research subjects under discussion with supervisor. The main contents are Planning of research and development, Experimental design, Practical research techniques for filed and laboratory work, Presentation techniques at meeting, and General discussion.						
授業計画	研究課題の設定からはじまり、研究の進行状況に応じて随時ディスカッションしながら進めていきます。 修士学位論文作成のための研究課題の設定 研究計画の策定 研究課題に関連した文献検索 研究を進めるために必要な実験方法の習得 専攻が主催する中間発表会や修士論文発表会の準備と発表 学会発表のための準備と発表 修士論文の作成						
成績評価の方法	研究中間発表、修論発表会、修士論文を総合的に判断します。学会発表や論文発表も評価の対象とします。						
成績評価の基準	日々研究に熱意を持って取り組み、最低限の修士論文の仕上げおよび発表ができれば「水準にある」、日々研究に熱意を持って取り組み、標準的な修士論文の仕上げおよび発表ができれば「やや上にある」、日々研究に熱意を持って取り組み、学会で発表できるだけの内容の修士論文を仕上げるのであれば「かなり上にある」、日々研究に熱意を持って取り組み、英語論文として発表できるだけの内容の修士論文を仕上げるのであれば「卓越している」						
事前事後学習の内容	事前学習：自身の研究テーマに関係する最新の英語論文を入手し、その内容を理解するとともに世界での研究動向を随時確認してください。また、研究に用いる実験手法については、図書館の書籍等を参照するなど、あらかじめ理解するよう努めてください。 事後学習：実験ノートを用意し、その日に行った実験の手順を必ず整理して記録しておいてください。また、修士論文の執筆のため、得られた結果は日ごろから随時整理し、他論文も参照しながら考察を行ってください。						
履修上の注意	本科目を履修するためには、安全講習会「化学・高圧ガス実験安全講習」、「遺伝子組換え・微生物実験安全講習」を受講し、試験に合格する必要があります。						
質問,相談への対応	直接研究室まで来ていただければ、可能な限り対応します。また、メールでの質問、相談にも随時対応します。 E-mail:hosoo@shinshu-u.ac.jp						
学生へのメッセージ	実際の研究遂行に当たっては、手取り足取りの指導はせず、履修者の自主自律を重んじます。主体性を持ち、自ら指導教員や研究室の学生と議論する意欲が必須となります。						
【教科書】	特に指定しません。必要に応じて必要な資料を提示します。						
【参考書】	特に指定しません。必要に応じて必要な資料を提示します。						